



年度末人事相談

- 12月 9日18時 (水)
- 12月10日18時 (木)
- アネックスパル法円坂
JR森ノ宮・地下鉄谷四

発行 大阪市学校園教職員組合 大阪市中央区法円坂1-1-35(大阪市教育会館内)

TEL 6910-8700 https://osaka-shikyo.org/
FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



大阪市廃止市民の再び否決

「都構想」特別区設置反対 69万2996票

大阪市を廃止し、特別区を設置することの是非を問う住民投票が11月1日に行われ、「反対」多数となり大阪市の廃止が再び否決されました。「賛成」67万5829票。投票率は62・35%(前回を4・48ポイント下回る)。

2度の青年アクション

大阪市の組合員は、政令市廃止で教育条件が悪くなる、子どもを守ろうと訴え、青年部は2度の「青年アクション」で学習・交流し、SNSを活用しました。市退教職員は、ビラ配布、宣伝、スタンディング、電話での訴えに積極的に参加。会員から多額のカンパも寄せられました。

大阪市教は、20人以下学級、給食費無償化実現、維新の会の教育介入反対の取り組みを強めます。市民とともに希望ある大阪をつくりまします。

妊娠軽減導入 休業中も任用

講師

市教協は10月21日交渉を行い、栄養教職員の妊娠職務軽減の導入、教育職の臨時的任用職員の長期休業期間中の任用継続が実現しました。12月1日から実施されます。

栄養教諭が妊娠した場合、母体の保護を図り、学校教育の正常な実施を確保すること等を目的とし



病欠休暇等の代替として任用する教育職の臨時的任用職員は、これまで課業期間に限って任用され、長期休業期間中は任用されませんでした。12月1日以降、課業期間・長期休業期間の区別なく、必要な期間任用することになりました。長年の要求が実現しました。

年度末人事要求書提出

希望尊重の人事 保育所等配慮を

大阪市教は10月21日、「2020年度末人事・定員に関する要求書」提出交渉

を行いました。宮城委員長は「コロナ禍と一斉休校という人災から子どもたちを守る努力を続けていく真の最中に住民投票を実施すること、しかも、子どもの教育条件である教職員の勤務労働条件、人事に関する重大な問題が明らかにされていない中で強



行されることの問題を指摘しました。参加した本部、専門部代表が、職場の実態に基づいて要求書の強調点を述べました。産休代替を含め、配置の遅れがある。9月、10月の退職、病欠も聞いている。講師配置の努力は交渉でも聞いてきたが、

もっと違う方策を。障がい児を含め40人超え学級の解消、年度途中の入級が多い、加配を。特別支援サポーター増と勤務時間等の希望の尊重を。

妊娠障害が多い、養護教諭の複数配置を。保育所配慮、育児短時間勤務だが帰れない実態、改善を。

栄養教諭の全校配置、代替は講師を。本人、学校の希望尊重。事務職員の異動が激しい、「4、6

臨時任用職員の期末勤勉手当の調査対象期間は、特例的に「在職期間」でしたが、「空白の1日」を設けなくなることから「引き続き在職期間」とされます。市教協は、「レアケースだが空白が生じた場合不利益となる。任用を行う側の事情による不利益を生じさせないこと、代替職員の確保と処遇改善に全力

をあげること。正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の不

合理的待遇差の解消を引き続き求めました。

教職員のPCR検査実施。○不妊治療・不育治療のための有給の特例休暇。○病欠休暇当初3日間無給の取り扱い廃止。当面、例外規定の拡充と勤勉手当の減額を行わないこと。○導入された会計年度任用職員の賃金・労働条件改善。

一時金引下げ勧告0.05月

市労組連確定要求提出へ

人事院は10月7日、国家公務員の一時金を0・05月引き下げる勧告を行いました。年間支給月数が4・45月となり、引き下げ分は期末手当から差し引き末手当から差し引きます。月例給は俸給表の改定を見送る報告を10月28日に行いました。

市労組連は「一時金を削減するなど許されるものではなく、強く抗議する」との声明を発表しました。

○新型コロナウイルス感染症に関する、妊娠中の女性、基礎疾患のある教職員、高齢者や介護等を必要とする家族がいる教職員の感染リスクを減らすための配慮。

○感染リスクを減らすための時差出勤や自家用車などでの出勤、教育公務特例法

228議会が意見書

国に少人数学級の実現を求める地方議会の意見書が、北海道、岩手、山梨、和歌山、鹿児島、1道4県、県庁所在地・政令指定都市では札幌、金沢、甲府、名古屋、松江、福岡、北九州で採択されています。大阪府内では枚方市、羽曳野市。